

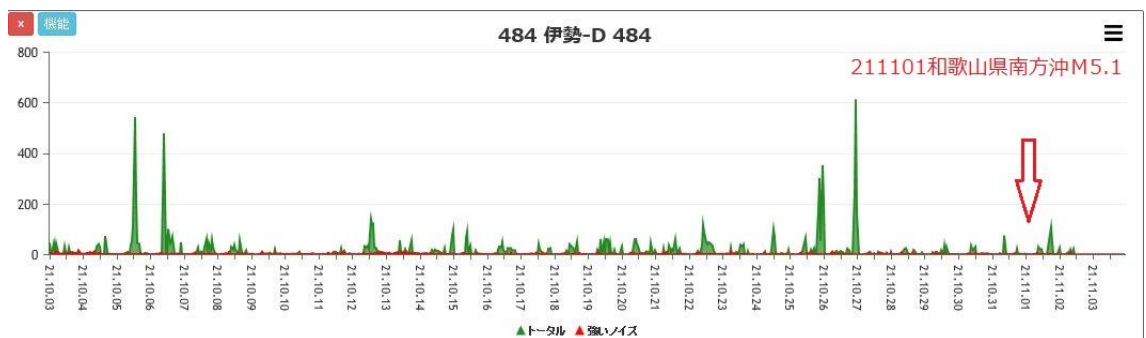
前回、10月27日の逆ラジオ通信では 近畿地方について、伊勢D、Eの長期データと 浜北 017 の大きなデータ、および高知市介良の長期データの、いずれも長期大型データばかりを考えていて、中規模地震の可能性には言及していませんでした。

しかし伊勢D、Eの両方、三重志摩や大阪高槻、和歌山大地には同期はしていませんが 散発的に1本立ちが出ており、いずれも数百程度の大きさですが、三重志摩はMax60万、大阪高槻はMax20万と この2か所は大きなもので、本来中規模地震に注意すべきでした。そして11月1日に和歌山県南方沖M5.1が発生しており、各観測点の1本立ちデータとの関連を念のため以下に載せます。参考まで。

伊勢E 481 30日間データ



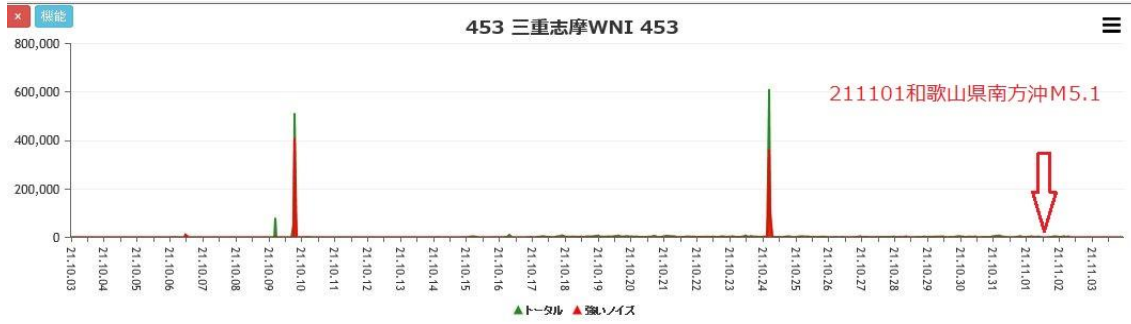
伊勢D 484 30日間データ



和歌山 大地 30日間データ



三重志摩 30日間データ



三重志摩 30日間データ (拡大)



大阪 高槻 30日間データ



地震発生 : 211101 和歌山県南方沖M5.1



発生時刻	2021年11月1日 5時35分ごろ
震源地	和歌山県南方沖
最大震度	2
マグニチュード	5.1
深さ	10km